



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

2013号

会 長	北砂明彦	会長エレクト	阿萬正巳	事 務 所	大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
副 会 長	石川健次	幹 事	野口 宏		大和中央ビル 301
プログラム・	橋本日吉	鈴木洋子	肥田 昭		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
クラブ会報担当	辻 彰彦	板垣克浩			E-mail : naka-office@ynrc.jp
例 会 場	きらぼし銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

「ロータリーは機会の扉を開く」

RI会長 ホルガー・クナーク

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「会える喜び、楽しみ、笑顔を広げよう」

【本日のプログラム】 3月25日 卓話 「世界と日本の水事情」 吉村 和就 様

【次回予告】 4月1日 卓話 「保育・共育・楽育が親子と笑顔を育む」 福島 哲 様

【第2006回例会】 令和3年1月7日(木) 【司会SAA】 小柳 智裕 君

【斉唱】 「君が代」「奉仕の理想」 【ソングリーダー】 向井 嘉男 君

会長の時間 北砂 明彦 会長

シェルターボックスCEOのSan j Srikanthan氏は、同団体で初となる「Global Humanitarian Service Award(世界人道奉仕賞)」をジョン・ヒューコ国際ロータリー事務総長に授与しました。この賞は、同団体とロータリーとの長年の協力関係を認証したもので、11月12日に行われたパートナーシップ20周年を記念したバーチャル行事で授与されました。2000年に英国のロータリー会員によって設立されたシェルターボックスは、被災地に緊急シェルターや必要物資を提供する活動を行っています。シェルターボックスとロータリーは2012年に災害救援の分野で正式なプロジェクトパートナーとなりました。ロータリーは、シェルターボックスが災害救援の慈善団体として国際的な評価を得る上で大きな役割を果たしてきました。パートナーシップによって両団体が享受するメリットは大きく、シェルターボックスはネットワーク、諸手配、財務的支援をロータリーから得ることができ、ロータリーは世界中の地域社会の人びとにロータリー



クラブとシェルターボックスとの活動に参加するよう促しています。「シェルターボックスの礎を築き、私たちの長年のパートナーをここで表彰できることを誇りに思います」とSrikanthan氏は述べました。「私たちが行うことすべてにロータリーが存在しています」両団体は災害支援において、100カ国で160万人以上の人びとを支援してきました。最近では、両団体のパートナーシップを通じ、コロナウイルスの脅威から人びとを守るためのシェルターや支援物資を提供しました。ヒューコ事務総長は次のように述べました。「この賞は、命を守る活動を可能とした世界中のすべてのロータリー会員のための賞です。私たちは共に、世界中で災害や紛争の被害を受けた人びとの回復を支援してきた活動に誇りを持つべきです」。2020年12月11日 東日本大震災の時

なんと山元町の役場の後ろのテニスコートをつぶして国際ロータリーと世界のロータリークラブが支援するShelter Box(シェルターボックス)がすでに到着し被災者の仮住まいに使われていました。

ロータリーが実施している支援活動では最大級で、英国のヘルストンリーザード・ロータリークラブに所属する英国海軍出身のトム・ヘンダーソン氏が提案し、

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 5名(敬称略)
27名	22名	81.48%	88.46%	1名	原嶋、池澤、入江、苗加、竹野

1999年に設立されたそうです。

シェルターボックスはプラスチック製の蓋付きの箱で、中には10人が寝る事ができるテント、毛布、調理器具、水の濾過装置、子供用のゲームなどが入っています。

蓋付きの箱は物入れとして、時には子供のベッドや浴槽として利用されます。箱の重量は55kgにもなり、災害発生後72時間以内にシェルターボックスをどこにでも発送できる準備を整えているとことです。

すでにシェルターボックスは設立以来、57カ国87カ所の被災地に5万5千個のボックスを送っているそうです。すでに三月十三日には東日本大震災を受けてフランスのロータリーから約200個イギリスのロータリーから約400個寄贈され、各県の避難所などに配られているそうです。



年始挨拶

「年頭にあたり・半期を終えて」

皆様新年おめでとうございます。昨年は1月に中国武漢で新型肺炎が発生、翌月新型肺炎でクルーズ船ダイヤモンド号が横浜港に停泊。新型コロナウイルス(Covid-19)が世界各地に広がりました。3月には東京オリンピック開催が翌年7月23日に延期決定。Covid-19は世界中に大きな影響を与えることとなりました。日本においても、4月に緊急事態宣言が発令され、経済や生活様式が様変わりした一年でありました。

大和中ロータリークラブでは7月に会長に就任させていただき、ソーシャルディスタンスを保ちながら3密にならないよう、例会を始めました。「やれるやらないか」「出来ることをする。」柔軟な対応が求められ、ルールの中にも安全の確保を常に意識しながら判断、実施して参りました。外部からの卓話者としては、7月30日には初めて外部からの卓話者としてキャノンMJ株式会社の市川彰朗さまにリモートの実施策についてお話を頂きました。同日に南林間中学校への青少年基金の贈呈を行いました。8月20日日本厚木RCチャーターメンバであり本年会長を務められている鈴木八四郎様をお迎えしRCの若返りが必要であり、夜間例会を2回/月開催。ロータリーを学び明るく元気なクラブを目指されておりました。37名でスタートし50名の目標をにかけて、「足で訪問し対面し心が通じれば入会してくれる。新しい人を育て行く」とお話を頂きまし

委員会報告

【お祝いの方々】

親睦活動委員会 阿萬 正巳 副委員長

会員誕生日	向井 嘉男 君	1月10日
配偶者誕生日	石川早百合 夫人	1月1日
	小柳恵美子 夫人	1月12日
入会記念日	藤田 方己 君	1月1日
	鈴木 洋子 君	1月8日
	富澤 克司 君	1月12日



た。9月は沢田治療院沢田昌子さまをお招きし、自分でできるストレッチとマッサージについてお話を頂きました。後日沢田さまよりロータリーの切手が貼られた封書が事務局に届きました。中には、講師としてお呼び頂けた事への感謝と夏バテ防止のツボ治療の冊子が入っておりました。本来であれば感謝の手紙を出すのは当方であるので、少し反省をしたところでございます。同じく9月淡路子育て支援教育権空所主宰の淡路正雄さまをお招きいたしました。子供たちの持っている能力を伸ばす。子供の特色、能力は何か？失敗したら怒られるのではなく失敗したら支援をしてあげる。やり直しはやり始め。親は「振り返りをさせることが大切」私も失敗を恐れず残りのロータリー活動を頑張ろうと思ったところでした。

10月はガバナー公式訪問がありました。また、卓話は米山奨学生、関明月さんに自身の女子美術大学で研究している環境デザインについて発表頂きました。公園を運動するゾーン・コミュニティをとるゾーン・ピクニック等できるゾーンなど色分けをしてみる発想や、若い人向けのシェアハウスの等の発表をして頂きました。11月には財団学友の前川朋子さまを初めてのZOOMでの講師としてお迎えいたしました。前川朋子さまは藤沢東RCスポンサーでドイツへ留学、その後イタリアへ渡り、現在は東京で活躍されており、例会当日はZOOMを通して、コロナ禍で、世界の音楽業界の感染状況や歌劇場の紹介を頂きました。また、ご自身の現状の取り組みなども紹介いただきました。当日は大和中ロータリークラブ2000回目の例会であり、お祝いに生歌を2曲披露頂きました。我々の財団への寄付がこのような形で使われていることを改めて感じました。皆様もご寄付の程宜しくお願い致します。12月の外部からの卓話者は神奈川県大和警察署交通担当次長神奈川県警視佐塚昌弘さまをお招きしての例会となりました。大和署管内及び神奈川県内お隣の管轄等の事故の発生状況を数字についてユーモアたっぷりに解説いただきました。一見減っているように見えるがテレワークや人の往来が減っている中でのデータ。大和警察署はワースト1位が多く、思いやり・ゆずりあいをもった交通マナーの実践のお願いとして卓話をされました。

コロナ禍ではありますが、外部から例会場へお越しただけました方は6名。そして、ZOOMでの卓話が1名となりました。また、クラブ内からは入江会員、後藤会

員、肥田会員、竹野会員にも卓話をして頂きました。ありがとうございました。

例年の姉妹クラブとの交流につきましては、11月に両クラブでビデオレターを作成し交換を致しました。11月19日(木)年度内初めての夜間例会を国際奉仕担当及び姉妹クラブ担当のメンバーに尽力いただき、開催することが出来ました。そして例会場で東慶州ロータリークラブからのビデオレターを流し、その後ラインを使ってのライブでの交流をする事が出来ました。

12月にはクリスマス例会も開催することが出来ました。ご家族や友人を呼ぶことが出来ず、昼間の開催となりましたが、おいしい食事と心温まる朗読で素晴らしい時間を過ごすことが出来ました。

本日夕刻に第2回目の緊急事態宣言が発令されるとの事です。内容については現段階で不明ではありますが、後半も、事業中止や変更が多く、課題も山積みではございますが、皆様の知恵とアドバイスを頂き、会える喜び、楽しみ、笑顔を広げていきたいと思っております。

半期報告

所 属	国際ロータリー 第2780地区第6グループ		
1 クラブ数	66クラブ		
1 国際ロータリー会長	ホルガー・クナーク		
第2780地区ガバナー	久保田 英男		
第6グループガバナー補佐	辻 彰彦		
1 会 員 数	年初	27名	
	現在	27名	
	入会	0名	
	退会	0名	
1 出席率	78.56%		
1 ゲストビジター数	30名		
1 例 会	通常	19回	
	夜間	1回	
	家族会	0回	
	取り止め	7回	
1 スマイルボックス	目標額	700,000円	
	達成額	7月~12月	264,000円
	達成率	37.71%	
1 ロータリー財団			

目標額 5,400ドル(1人あたり\$200)
達成額 7月～12月 2,542.86ドル
達成率 47.09%

1 米山記念奨学金

目標額 540,000円(一人あたり20,000円)
達成額 7月～12月 337,500円
達成率 62.50%

2020年12月31日現在

第5回クラブ協議会



詳細は下記よりダウンロード
ください。

<https://1drv.ms/u/s!AoaSHCt7SKasiBlnlwYr2srvnXzf?e=ruJB9H>



スマイルボックス 石川 達男 委員長 本日 ¥28,000 累計 ¥292,000

北砂 明彦 会長、野口 宏 幹事

会員の皆様、改めて明けましておめでとうございます。年明け早々、緊急事態宣言が出るそうです。本日の例会は貴重な機会となりそうです。存分に例会を味わってください。

後藤 定毅 君

新年おめでとうございます。北砂会長、野口幹事始め会員皆様にとって良い一年となりますようお祈りいたします。

石川 健次 君

1/1は妻の誕生日でした。お祝いの花ありがとうございました。

向井 嘉男 君

誕生日のお祝いありがとうございます。

長野 俊八 君

明けましておめでとうございます。コロナに負けないで頑張りましょう。

藤田 方己 君

たくさんのお祝いありがとうございます。

新村 千成 君

明けましておめでとうございます。皆様、本年もよろしく願いいたします。

小柳 智裕 君

妻の誕生日のお祝いありがとうございます。また、北砂会長、野口幹事あと半年ご指導の方よろしく願いいたします。

富澤 克司 君

本年もよろしく願います。

中村 友彦 君

明けましておめでとうございます。このようなご時世ではありますが、笑顔忘れずいきたいと思います。本年もよろしく願いいたします。

小野 泰弘 君

明けましておめでとうございます。今年は諸事情に

より年賀状を出すことができず、送って頂いた方には申し訳ございませんでした。本年もよろしくお願いいたします。

岸 幸博 君

新年おめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

阿萬 正巳 君

明けましておめでとうございます。今年一年よろしくお願いいたします。

橋本 日吉 君

皆様明けましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。多くの皆様より年賀状を頂きましてありがとうございました。北砂会長、野口幹事あと6か月後半戦頑張ってください。

高橋 清 君

新年明けましておめでとうございます。北砂会長、野口幹事、新型コロナウイルス感染症の中でのロータリー活動には大変ご苦労頂いています。一日でも早いコロナウイルスの終息と無事の航海を祈ります。

鈴木 洋子 君

明けましておめでとうございます。入会記念のお祝いありがとうございます。初孫の誕生日も1月8日です。RCIにご縁を感じています。これからもよろしくお願いいたします。

肥田 昭 君

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。またコロナで大変なスタートですが皆様も充分体調には気をつけて下さい。本当にまわりでコロナが近づいてきていますので。

石川 達男 君

皆様明けましておめでとうございます。コロナ感染拡大が続く中、気をつけてお過ごしください。また、祈念いたします。半期を終えて北砂会長、野口幹事もう6か月よろしくお願い致します。